広報たかつき

知る　広がる　好きになる

TAKATSUKI Days

今日は スロウに ひと駅さんぽ

令和8年
10
No.1463

PICK UP

10　未来へつなげるまちづくり
14　たかつきの財政状況
22　デジタルを身近に

流れる川と
やさしい風

チルさんぽ 1

Chill Sampo

JR摂津富田駅 ⟶ JR高槻駅

「チル」とは英語の「chill out（チルアウト）」が由来。のんびりする、リラックスするという意味がある。自由な時間ができたなら“チルさんぽ”をしてみては。電車に乗ればほんの数分で到着する駅から駅のひと区間は、歩いてみると1、2時間程度。風景や風、音などに意識を向けて、気の向くままにゆるりと歩くにはぴったりな距離だ。

富田から高槻を目指すなら、車の多い道をさけて川沿いを選ぶのもいい。

途中で見つけた神社に立ち寄ってみたり、公園のベンチでひと休みしたり。芥川を渡る橋で阪急電車と並んで歩くのも気持ちいい。

高槻にはここちいい散歩道や寄り道したくなる癒やしスポットがたくさん。気が付けば心がほぐれて、きっと軽やかな気持ちになっているはず。

巨大なチョコレート看板に接近！

明治 大阪工場の看板「ビッグミルチ」。女瀬川の堤防から近くまで行ける

このトンネルの先には何があるんだろう？

ビッグミルチが近くに見える、JR線路下の道

五百住神社。境内は樹林保護地区に

高槻をゆる〜く
チルさんぽしました！

おかんトラベラーさん

「子連れには、今しかできない旅がある」をモットーに、子ども3人を連れて世界一周をした、生まれも育ちも高槻のインスタグラマー

女瀬川の堤防は、吹き抜ける風がここちいい

光る水面と並んで歩く、穏やかな時間

清水池公園の大きな池の周りを歩くだけでリフレッシュできそう

公園の東屋はひと休みにぴったり

あの先には
何が
あるんやろ？

堤防から津之江エリアへ。寄り道したいお店がたくさん

池のまんなかに浮かぶ祠がある！

津之江の地名の由来とされている筑紫津神社

ちょっとひといき 立ち寄りスポット

CAFE LE GRATIN（富田町） ランチに

グラタンドリア専門店。具材たっぷりなシーフードグラタンは、おさんぽ前のチャージにぴったり

麦のかほり（東五百住町） おみやげに

毎日30〜40種類のパンがずらり。湯だね製法で作ったこだわりの食パンはおみやげに

SALAM COFFEE（津之江町） テイクアウトに

世界的にめずらしいイエメン産モカ専門のコーヒースタンド。すっきりとした飲み口のコーヒーはひと休みのおともに

芥川歩道橋から、穏やかに流れる川や水面に魚の姿を探すだけで癒やされる。時折通る阪急電車を眺めながら歩くのも楽しい

階段をのぼると堤防から芥川が一望！

チルさんぽ Chill Sampo ❶

JR摂津富田駅 → JR高槻駅

気になる道のほうへ 思うがままのんびりと

高槻には神社がたくさん！

住宅街の中にある素盞嗚尊（すさのおのみこと）神社。地元では「庄所神社」と呼ばれている

新川いちょう通りのそばにある上田辺町たんぽぽ児童遊園を通り過ぎて駅のほうへ

かわいい公園発見！

おさんぽのあとは銭湯でまったり

昔ながらの銭湯「錦温泉」（上田辺町）。地下80mからくみ上げた天然水を薪で沸かしているため「肌ざわりがいいお湯」なのだそう

おかんのおさんぽメモ

爽やかな風や堤防から見る青空。
高槻のいいところを満喫！

女瀬川堤防で風を感じたり、芥川歩道橋で阪急電車を見ながら歩いたり。おさんぽにぴったりなこういう道は、子どもと歩くのも私にとって幸せな時間です。身近な公園や川の近くに、のんびりできる場所やおいしいものがあったなんてびっくり。思わず寄り道したくなる、高槻の魅力を改めて感じることができました。

コース

START JR摂津富田駅 → 五百住神社 → 女瀬川堤防 → 筑紫津神社 → 清水池公園 → 芥川歩道橋 → 素盞嗚尊神社 → 錦温泉 → JR高槻駅 GOAL

女瀬川堤防へ ビッグミルチが見える！

国道171号を越えて 上田辺町たんぽぽ児童遊園のほうへ

田園とすがすがしい青空

チルさんぽ Chill Sampo ❷

阪急上牧駅 → 阪急高槻市駅

子どもの頃毎日通っていた思い出深いエリア

樹齢800年を超える一乗寺のクスノキは生命力にあふれている

今度は阪急電車の上牧駅から高槻市駅へ。田園風景と青空は、相性がいい。ゆっくりと時間が過ぎているように感じて、ほっとした気持ちになる。だから、梶原から萩之庄への道は、歩いていると自然と深呼吸をしているくらい、リラックスできる。昔ながらの景色が残る西国街道では、マイペースに足を止めて、田んぼをやさしくゆらす風の音や、電車がガタンゴトンと走る音に耳を傾けて、ぼーっとするのも悪くない。

歴史を感じる建造物に出合えたら、ちょっとしたタイムトリップもできてしまう。

自分らしく過ごすためには肩の力を抜くことも大切。身近にある懐かしい景色で、きっと心が満たされる。

西国街道には江戸時代の面影を残した建物が

JRを越えると、田園風景が広がる

どこか懐かしい風景のなか、深呼吸をたくさん

建築中の橋脚は今だけ！

高槻市道萩之庄梶原線から見える高速道路の橋脚

アーチ部分が大胆にねじれてる

JRの線路下にあるレンガ造りのアーチ橋「ねじりまんぽ」。梶原のねじりまんぽは、北側にコンクリートのトンネルが継ぎ足されている。地元の人もよく使うこの場所は、実は明治時代から残る歴史的建造物

萩之庄に広がる田園風景のなかを歩くだけで、自然と気持ちが上向きになり、足取りも軽快に

心が和らぐ広い空
電車の音もここちいいBGM

歴史を感じるまちなみ

西国街道にかかる檜尾川橋は、踏切と電車、森と川、すべてが見えるとっておきのスポット。なんとなく景色を眺めているだけでリラックスできる

こちらは一乗寺から西国街道を歩いてくるルート。檜尾川橋で合流できる

阪急電車の高架に沿ってのんびり。右側には安満遺跡公園も

クラシカルな雰囲気がステキ！

建築家・ヴォーリズ設計の大阪医科薬科大学 歴史資料館。登録有形文化財にも指定されている。イスラム様式のアーチやアラベスク装飾などを用いた意匠は見ごたえあり

ちょっとひといき 立ち寄りスポット

atelier UNISSON（神内） おみやげに

ホテル出身のシェフが手がける洋菓子店。フランスの焼き菓子とふわふわスポンジの生ケーキはおさんぽ後のたのしみに

緑町cafe（緑町） 食事や休憩に

母の味を引き継いだというハヤシライスは素材のうまみが溶け込んだ濃厚な味わい。おさんぽ途中の腹ごしらえに

おかんのおさんぽメモ

懐かしい景色のなかには新発見も！
大人目線でおさんぽを堪能

田園風景やレトロな建造物、建設中の高速道路の橋脚など、未来と歴史が交差するおさんぽにわくわくが止まりませんでした。子どもの頃に住んでいた西国街道のエリアは、私にとって思い出深い場所。大人になっても新しい発見があるなんて、やっぱり高槻は奥が深い！

コース

START 阪急上牧駅 → 一乗寺 → （JRの線路下をくぐり西国街道へ）西国街道 → ねじりまんぽ → 萩之庄 → 檜尾川橋 → （西国街道をそれて南下）大阪医科薬科大学 歴史資料館 → GOAL 阪急高槻市駅